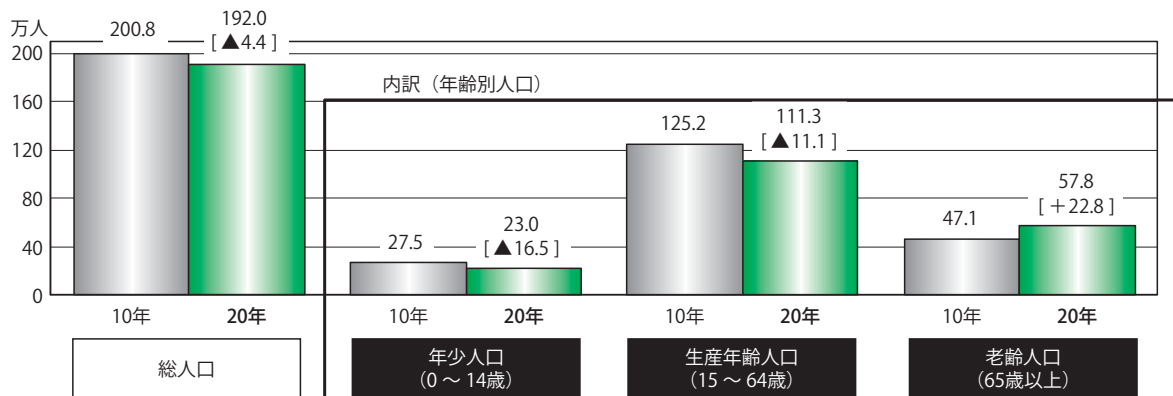


減少する群馬県の「将来人口」

～県南西部の南牧村、神流町、下仁田町で大幅減の見通し～

- 国立社会保障・人口問題研究所によると、群馬県の総人口は2020年時点で192万人となり、2010年から4.4%減少すると予測されている（図表1）。年齢別では、15歳未満の「年少人口」が減少する一方、65歳以上の「老齢人口」が増加し、少子高齢化が進む見通しである。なお、全国の総人口は3.1%減少するとされている。
- 市町村別に、2020年の総人口を2010年と比較すると、町村部で▲7.7%と、市部よりも減少ペースが速い（図表2）。なかでも「南牧村」「神流町」「下仁田町」といった県南西部での減少が目立つ。これら3町村では「年少人口」や「生産年齢人口」だけでなく、「老齢人口」も減少する見通しである。

図表1 群馬県における総人口と年齢別人口の推移



注：[] 内の数値は10年からの増減率(%)。人単位で計算してあるため、図表中の数値による増減率とは一致しない。

図表2 県内市町村における総人口と年齢別人口の推移

	総人口			内訳 (年齢別人口の増減率)		
	10年 (人)	20年 (人)	20年/10年 (%)	年少人口 20年/10年 (%)	生産年齢人口 20年/10年 (%)	老齢人口 20年/10年 (%)
群馬県全体	2,008,068	1,920,494	▲4.4	▲16.5	▲11.1	22.8
市部	1,703,207	1,639,170	▲3.8	▲15.5	▲10.3	23.2
町村部	304,861	281,324	▲7.7	▲22.9	▲15.6	21.1
南牧村	2,423	1,679	▲30.7	▲49.5	▲41.6	▲22.0
神流町	2,352	1,693	▲28.0	▲44.3	▲43.0	▲14.2
下仁田町	8,911	6,909	▲22.5	▲48.2	▲32.8	▲3.3
片品村	4,904	4,031	▲17.8	▲46.0	▲26.4	11.2
みなかみ町	21,345	17,937	▲16.0	▲38.1	▲23.8	6.3
長野原町	6,017	5,131	▲14.7	▲34.4	▲22.2	9.6
東吾妻町	15,622	13,395	▲14.3	▲29.0	▲23.8	8.4
上野村	1,306	1,130	▲13.5	▲15.9	▲18.5	▲7.2
草津町	7,160	6,240	▲12.8	▲32.1	▲22.8	11.6
中之条町	18,216	15,879	▲12.8	▲29.0	▲21.1	7.0

人口が急速に減少する市町村

【一口メモ】 2020年の総人口と年齢別人口は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」による推計値。2010年は総務省「国勢調査」による実績値である。

(担当：樹下芳久)